

福井市公正入札調査等委員会の開催概要について

このことについて、令和3年度福井市公正入札調査等委員会（第1回）を開催しましたので、その概要をお知らせします。

記

- 1 日 時 令和3年7月30日（金） 10:00～11:30
- 2 場 所 福井市役所 第3委員会室
- 3 出席委員 委員5名
- 4 議事次第
 - (1) 開会
 - (2) 議題
 - ・入札及び契約手続きの運用状況の報告（令和2年12月～令和3年5月）
 - ・抽出事案審議（5件）
 - (3) その他
 - ・管工事における入札状況の報告
 - (4) 閉会
- 5 会議概要
 - (1) 入札及び契約手続きの運用状況の報告（契約課）
 - ・契約件数、請負率の状況について説明。
 - Q 総合評価落札方式の最低制限価格は、どのように決まっているのか。
 - A 総合評価落札方式では、最低制限価格と同じ率で調査基準価格を設定している。失格基準価格を下回った場合、その時点で失格となり、最高評価値者の入札価格が調査基準価格を下回った場合は、低入札価格調査を行う。
 - (2) 企業局の入札及び契約手続きの運用状況の報告（経営管理課）
 - ・契約件数、請負率の状況について説明。
 - (3) 抽出事案審議
 - ア 審議事案1
 - （仮称）川西分署新築機械設備工事（条件付一般競争入札）
 - Q 週休2日モデル工事なので、比較的高く入札しているのか。
 - A 週休2日モデルについては、受注者希望型なので、落札後に業者が希望する。労務費は希望した後に変更するため、入札金額に週休2日は加味されていない。
 - イ 審議事案2
 - 北陸新幹線福井駅（東口）拡張施設新築工事（総合評価落札方式一般競争入札）
 - Q 資格要件で「経常建設共同企業体の構成員として登録されている者でないこと」を挙げているが、この理由は何か。

A 中小の業者が、技術力や資本力を強化する目的で結成し、単体では出来ない工事をするのが経常JVである。その状態で、更に特定JVを組むような大規模工事に入ることは適切ではないということで、経常JVの参加を認めていない。

Q 安く入札したことにより、下請け・孫請けに影響はないのか。

A 事情聴取や資料の提出を求め、低入札価格調査を行っている。契約の内容に適合した履行がされると認められたため、問題は無いと思われる。

ウ 審議事案3

フットボールセンター基本計画・実施設計業務委託（条件付一般競争入札）

Q どの業者も入札金額が高いが、理由があるのか。

A 地盤改良や上下水道、電気などの既存設備接続検討など当該業務の関係機関が多岐にわたるため、また、建築の基本設計も含まれるため、各業者の入札金額が高くなったと思われる。

エ 審議事案4

R2公205号 上里ポンプ場監視盤他更新工事（条件付一般競争入札）

Q どの業者も入札金額が高いが、理由があるのか。

A 更新する電気盤の材料費等が、設計金額の85%を占めるため、各業者の入札金額が高くなったと思われる。

Q 入れ替える電気盤は、既存のメーカー品を入れるのか。

A 入札ではメーカーや製品を指定せず、設計書の仕様どおりに納めてもらう。

オ 審議事案5

R3簡水4号 上宇坂第二地区舗装復旧工事（指名競争入札）

Q 同日の開札で本事案と同様な舗装復旧工事があるが、請負率に大きな差があるのは何か理由があるのか。

A 施工個所の規模や形状等が挙げられる。本事案は、1車線の道路で曲線的な形状だが、別の工事は、2車線の片側でほぼ直線の道路であるため、落札金額に差が出たと思われる。

(4) その他

管工事における入札状況の報告

Q 普通は何回か入札して落札するケースが多いと思うが、今回の管工事の入札結果を見ると、1回だけ応札してそれが落札しているケースが多いように思う。ピンポイントで応札して当てているように見えるが、それをどのように考えているのか。

A 業者は、開札まで入札参加者や辞退者が分からないので、競争が失われていたり、談合しやすい状況になっているようには考えていない。

管工事の入札について、今後も引き続き調査する。